



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.17

2022.1.12(No.3104)

ロータリーを学び、
ロータリーを広げよう

第2560地区ガバナー／高尾茂典
会 長／ 歸 山 肇
会長エレクト／西山徳芳(クラブ奉仕A)
副 会 長／若槻八十彦
幹 事／五十嵐博宣
S A A／船越良則
会 計／渡 辺 良 一
直 前 会 長／野崎喜一郎
会長ノミニ／吉井直樹(クラブ奉仕B)

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(~はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

■本日の出席会員数:57名中51名
■先々週出席率:84.21%

【ゲスト】

- ・三條市長 滝沢 亮 様
- ・名誉会員 高橋一夫 様

【先週のメイクアップ】

- [12.23] 三條東RCへ
・丸山行彦さん
- [12.27] 三條南RCへ
・石橋育於さん、丸山行彦さん、
・柳取崇之さん、船越良則さん、
・関川 博さん、高橋俊樹さん



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
2021～2022年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

歸山 肇 会長



皆様、明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひいたします。

本日は、当クラブ会員の滝沢市長より
卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ
いたします。

名誉会員の高橋一夫さん、例会を楽し
んでいただければと思います。

高尾ガバナー事務所より、ガバナー月信1月号が1月5日に
届いております。新年の挨拶の後に、要約ですがお話をした
いと思います。

2019年の暮れに発生したCOVID-19の感染拡大は、3年目にな
り私たちの生活スタイルやロータリー活動に大きな影響を
もたらしておりますが、ロータリーは様々な活動を止める訳
には参りません。今出来ることを模索しながら、新しいロー
タリー活動の取り組み方、そして実行するためのスタイルを
理解し、ストレスを溜めないようにしながら活動して参りま
しょう。

ロータリーも新しい未来に向かって、大きな転換期を迎え
ております。今年度のテーマ「輝く未来を創る」を主に、

ロータリアンの皆様と一緒に地区運営に活かして参りたいと思っておりますのでご協力を宜しくお願いいたします。とのことです。

三条RCとしては、ガバナーの挨拶の中にもありましたが、今の状況下にあっても一歩ずつの歩みを止めず進めていきたいと思っています。また、本日の理事会では、今後の社会奉仕の予定をはじめ、例会のやり方についての話し合いを行いました。どのような社会状況であっても、ロータリーの一番は例会ありきと思っています。

今のオミクロン株に十分注意しながらも、しっかりと進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

幹事報告



五十嵐博宣 幹事

◎国際ロータリー日本事務局より
「1月ロータリーレートのご案内」

1月1日より 1ドル=115円

◎高尾ガバナー事務所より

「ガバナー月信 1月号発行のお知らせ」

◎見附RCより

「訃報」

2011-12年度に第4分区アシスタントガバナーを務められた山田文雄様が12月26日ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

◎地区事務所より

「米山記念奨学委員長セミナー開催のご案内」

日 時 2月5日(土) 13:30~16:00

会 場 ホテルオークラ新潟

ニコニコBOX

高橋一夫名誉会員

今年もよろしくお願いたします。

歸山 肇会長

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

滝沢市長の卓話、ありがとうございます。

船越良則さん

1月7日の妻 春江の通夜式にはたくさんの方から参列頂きまして本当にありがとうございました。

本当に感謝しかありません!!

杉山幸英さん

謹賀新年、本年もよろしくお願申し上げます。

年賀ハガキ代 63円×60人=3,780円

松永一義さん

1月10日、昨年度の成人式。晴天の中、650名ほどの参加挙行されました。皆様の善意の記念品と三条の銘菓をプレゼントさせていただきました。好評、とても良かったようです。

滝沢市長、ありがとうございます。

中村信一さん

滝沢市長、卓話ありがとうございます。

本年も宜しくお願致します。

小出子恵出さん

本年もよろしくお願致します。上向きの風が吹きますように。

関川 博さん

雪の少ない穏やかな新年です。^{ミズノエトラ}壬虎年なので良いことが沢山ありますね!!

滝沢市長、活躍期待してます。

野崎喜一郎さん

あけましてお日出とうございます。今年も楽しく活動しましょう。

西山徳芳さん

謹賀新年、本年もよろしくお願いたします。雪に紅^{べに}の山茶花^{さんか}。鮮やかです。

明田川賢一さん

去年は皆様に大変お世話になりました。

今年もよろしくお願いたします。

長谷川正実さん

明けましておめでとうございます。

今年一年が会員の皆様にとって素晴らしい一年になりますようお祈りいたします。

梨本次郎さん

1月は父や姉や娘の誕生月なので大忙しでした。

本年も宜しくお願いたします。

相場弘介さん

本年も宜しくお願い致します。

市長のお話楽しみにしておりましたが、業務都合により早退させていただきますことをお許しください。

斎藤弘文さん、 荻根澤隆雄さん、高橋 司さん、
小越憲泰さん、 近藤雄介さん、 菊池 涉さん、
衛藤泰男さん、 渡辺良一さん、 吉井直樹さん、
落合孝夫さん、 五十嵐晋三さん、 斎藤真澄さん、
佐野勝榮さん、 渡辺勝利さん、 若槻八十彦さん、
丸山行彦さん、 中條克俊さん、 小林吾郎さん、
石倉政雄さん、 小林卓哉さん、 寒河江勝俊さん、
長谷川徹さん、 野水靖之さん、 安達俊明さん、
五十嵐博宣さん、 石橋育於さん、 山田富義さん、
柳取崇之さん、 松永隆夫さん、 石黒良行さん、
飯塚一樹さん、 渋谷政道さん、 早川滝徳さん

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

三条市長 滝沢様を心より歓迎申し上げます。

本日は卓話ありがとうございます。

1月12日分 ￥ 73,000
今年度累計 ￥ 678,000

「新春例会」

三条市長 滝沢 亮 様



三条市長の滝沢です。本年もよろしくお願ひいたします。今日のテーマは「選びたくなるまち三条」に向けてです。

スライドに沿って話をします。三条市立大学の話を中心にさせていただきます。ちょうど1年前に

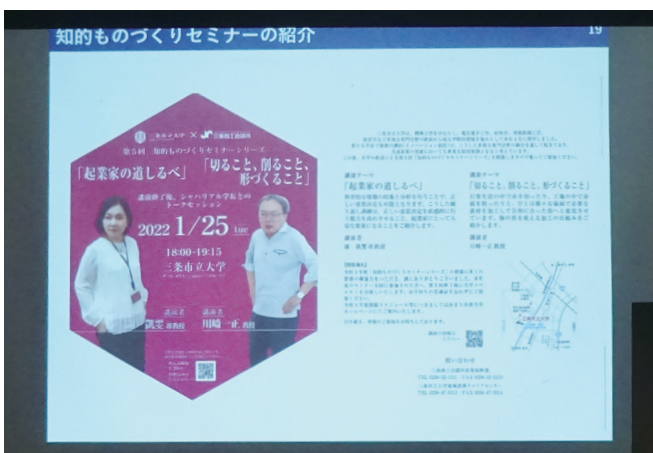
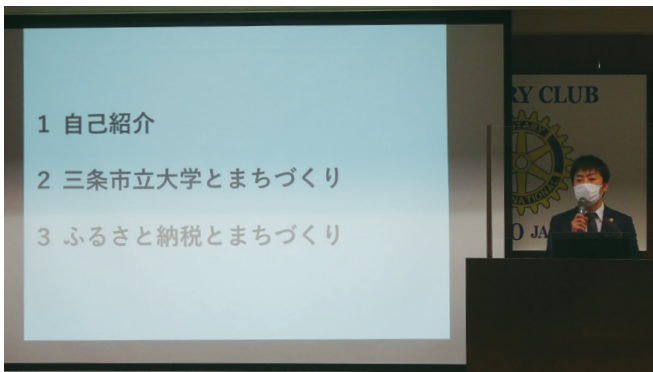
行われた1回目の入学試験については非常に高い評価を得ており、前期試験は志願倍率5.4倍、中期試験は31.1倍で82名の学生が入学しました。内訳は、県外出身者が47名、県内が35名でした。そして、82名中7名が女性でした。昨年12月に、今年4月入学の推薦入試が行われましたが、8名の募集に対して13名の応募があり11名の合格者を出しました。一番遠いところでは昨年は宮崎県、今年は徳島県の学生がチャレンジしてくれています。

三条市立大学の目玉は何といっても産学連携実習、長期間のインターンシップ制度です。大学2年生の後半に各学生が2週間×3社、大学3年生の後半には一人一社を16週間回ることになります。三条市内で80社、県内で103社の企業の皆様のご協力してくださることであります。また、遠くは十日町や県外の企業からも協力したいとの声をいただいていると聞いております。

ここで、三条市立大学に通っている学生をまちで見ない、どこにいるのか分からない、という声もあるのかなと思います。今年度の1年生については「学生まちなか居住促進事業補助金」という形で、主に旧三条小学校エリアにアパートを借りてくれた学生に月額23,000円の家賃補助をしています。県外から来てくれた学生には出来るだけ三条市民になってもらいたいとの思いがあり、初年度についてはこのような形で家賃補助をしています。現在、6名の学生が学生寮として越前屋ホテルさんで暮らしながら楽しく学んでいます。

また、学生に市民の皆さんと交流してほしいとの思いから、三条市学生消防隊を結成し、82名中16名が入隊してくれました。実際に昨年6月の防災訓練時に避難物資の運搬訓練という形で消防隊活動を行ってもらっています。また、昨年、新型コロナウイルス禍で開催できなかった学園祭についても、今年開催して市民の皆さんと繋がりを持ちたいと学生たちは思っており、昨年11月に実行委員会が立ち上げられました。

三条市立大学は修学旅行の受入れ先として人気を博しております。新型コロナウイルス禍で県外に行くことが難しくなった修学旅行の受入れ先として、



県央地域は人気になっています。ちょうど今日、燕市の産業資料館が人気だと新聞にありましたが、コースの一環として三条市立大学も人気を博しております。三条市全体で、昨年度1年間で747名だったものが今年度上半期で2,999名になっております。

次に、三条商工会議所と大学が連携して実施している「知的ものづくりセミナー」です。毎回2人の先生がそれぞれ20分程度、自分の専門分野についてお話しする公開講座として開催しております。是非皆さんもご参加いただけたらと思います。

そして、三条市立大学の学生の就職活動についてお話しします。卒業するのは3年後ですが、就職活動は1年半後です。2年も経たないうちに三条市立大学の第一期生の就職活動が始まります。彼らの将来のキャリアに対して三条市は何が出来るのか考えています。まずは現状を把握しようということでアンケートをとりました。回答の傾向として10人未満の会社は採用を考えていないというのが多いです。製造業、卸売業ともに10人以上の会社は採用に対して前向きな回答をいただいております。一方で学生たちはどう思っているかですが、会社を選ぶ基準としてまず1番は「会社の将来性がある」とい

う事になっています。また、この地域で働きたいと思っているか、との質問には「分からない」という回答もありました。まだこの結果を評価する段階でなく、とりあえず現在の学生の考えがこういう事だ、という程度にとどめていただけたらと思います。

学生たちの燕三条への愛着を深めることが、これからキャリアを築いていこうかなと心が動くきっかけになると思う中で、うれしいことに開学初年度から多くの企業から奨学金のお話を頂戴している事には本当に感謝しております。スノーピークさん、高儀さん、一般財団法人高波龍風記念財団さんから給付型奨学金のお話をいただいております。各学年で5～6人にひとりの学生が給付型奨学金を利用して三条市立大学で学ぶ事が出来るのです。これにより意欲向上と合わせて、この地域への愛着と将来のキャリアビジョンを持つことに繋がるものと思います。大変ありがたく思います。

今年度、7月24日には新しい図書館「まちやま」も出来ます。県央機関病院の開設へ向けても準備してまいります。今後ともご支援ご指導いただけますようお願いして新春例会の卓話とさせていただきます。ありがとうございました。



次週例会 1月26日 未定

次々週例会 2月2日 「外部卓話」 予定

